

参考資料－基本理念の検討

(1)市長ヒアリングより

- 市民・職員問わず新しいことにチャレンジしていく姿勢をまち自体が持つことが大切
- 「新しいことを常にやる」という姿勢をまち全体で醸成していきたい
- 横の連携をしながら物事を進めて行くことは得意であるまち
- 国際化に耐えうる人材の育成
- 賑わい創出の機運づくりが必要
- 御前崎市でビジネスチャンスを掴もうとするベンチャー企業、中小企業が入ってきやすくなるための仕組みづくり
- 御前崎市に関わる関係人口を増やしていきたい
- 人が訪れる事で賑わいにもつながる

(2)第1回 市民ワーキング会議より

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| [通勤・通学もラクラク] | [近隣と <u>共存</u> するまち] |
| [子どもたちが <u>笑顔</u> で通う学校] | [<u>コミュニティが盛ん</u> なまち] |
| [みんな <u>生き生き笑顔</u>] | [<u>安心できる暮らし</u>] |
| [ひとがあふれる観光地] | [賑わい] |
| [<u>教育・学べる環境</u> が多い街] | [人が集まる施設] |
| [来たくなる街] | [<u>仕事ができる場・お金をかせげる</u> 観光] |
| [誰もが <u>いきいき</u> した街] | [市民にとって <u>住みよい</u>] |
| [働く場所を選べる街] | [みんなが <u>住みやすい町</u>] |
| [<u>子どもが外に出たくなる</u> まち] | [帰ってきたい町] |
| [<u>個性輝く</u> にぎわうまち] | [市民・移住者と <u>地域資源を繋げる・地域が高まる互助</u>] |
| [<u>自然に</u> 、自然とふれあえるまち] | |
| [子育てしやすいまち] | |
| [土地や <u>自然</u> をいかす] | |
| [<u>安心して暮らせる</u> 街] | |
| [<u>にぎやかな、人が集う</u> 街] | |

チャレンジ、教育、学べる環境、国際化、個性輝く、賑わい創出、にぎやか、ビジネスチャンス、仕事、稼げる、関係人口、人が訪れる

挑 共
戦 創

笑顔、まち全体で醸成、生き生き、外に出たくなる、横の連携、機運づくり、自然、安心して暮らせる、人が集う、共存、コミュニティが盛ん、地域資源を繋ぐ、互助

参考－基本理念「挑戦」と「共創」にもとづく「取組み」のイメージ

市長ヒアリングや市民ワーキング会議での意見より抜粋

■挑戦 <挑戦する意識、挑戦できる仕組み、挑戦によって切り開く>

市民・職員問わず新しいことにチャレンジしていく姿勢をまち自体が持つ
「新しいことを常にやる」という姿勢をまち全体で醸成する
ビジネスシーンで使える英語教育により、国際化に耐えうる人材の育成、英語ぺらぺらな街
日照時間が長く、風も強いことから、再生可能エネルギー産業を推進する
海を活かしたブルーカーボンの取組も可能
電源地域として「水素」を生産し、水素船の寄港を促進するなど、カーボンニュートラルポート
を目指す
御前崎市でビジネスチャンスをつかもうとするベンチャー企業、中小企業が入ってきやすい仕
組みをつくる(市外の人でも挑戦できる)
低予算で効果的な施策を考え実施する
高校生が活躍できるまち、帰ってきたいと思えるまち
自動運転で買い物にいける

などなど

■共創 <市内外を問わず、様々な主体の連携、相乗効果の創出、交流の拡大、賑わい創出>

賑わい創出の機運づくりが必要
海や山などの自然とレジャーを活かしたワーケーションの適地(関係人口の拡大)
芸術館・市民ギャラリーを活かしたコワーキングも考えられる(関係人口の拡大)
多様な視点をもった市民の方が多い、横の連携をしながら物事を進めて行くことが得意
関係人口を増やす、人が訪れる事で賑わいにつながる
地域との連携で小回りの利く交通体系を創出する
健康寿命・日ごろの運動、まち全体でウェルビーイングに取り組む(経済活動にもつなげる)
山と海のレジャーがつながる
コミュニティの場を増やす、地域通貨を創る
少数派を取りこぼさない、誰にとってもすみやすいまち
自分と異なるもの(考え方、外見)をありのまま受け入れるまち
市民・移住者と地域資源を繋ぐ
市内の人材活用が活発化し、学校教育に活かされている
互助により地域力を高める
安全な食べ物で元気になろう
仮称)地域計画(地区別まちづくり行動計画)に基づく各種の取組
広域連携(周辺市町村との連携)の推進

などなど